

2025年度

中部経済学インターゼミ

説明資料

目次

1. 中部経済学インターゼミについて
2. 当日までの流れ
3. インゼミ当日の流れ
4. 資料作成の注意点

1. 中部経済学インターゼミについて

1-1. インターゼミ概要

- 2008年度から開催されており、今年で18回目です
- 各大学のゼミが研究報告を行います
 - 他のゼミが討論を行う形式
 - 報告の順位付けはありませんが、**資料は誰もが閲覧できる形で永久に残ります**
- 中部地方の大学が中心となって開催されます

1-2. インターゼミHP

- HP（中部経済学学生コンソーシアム）

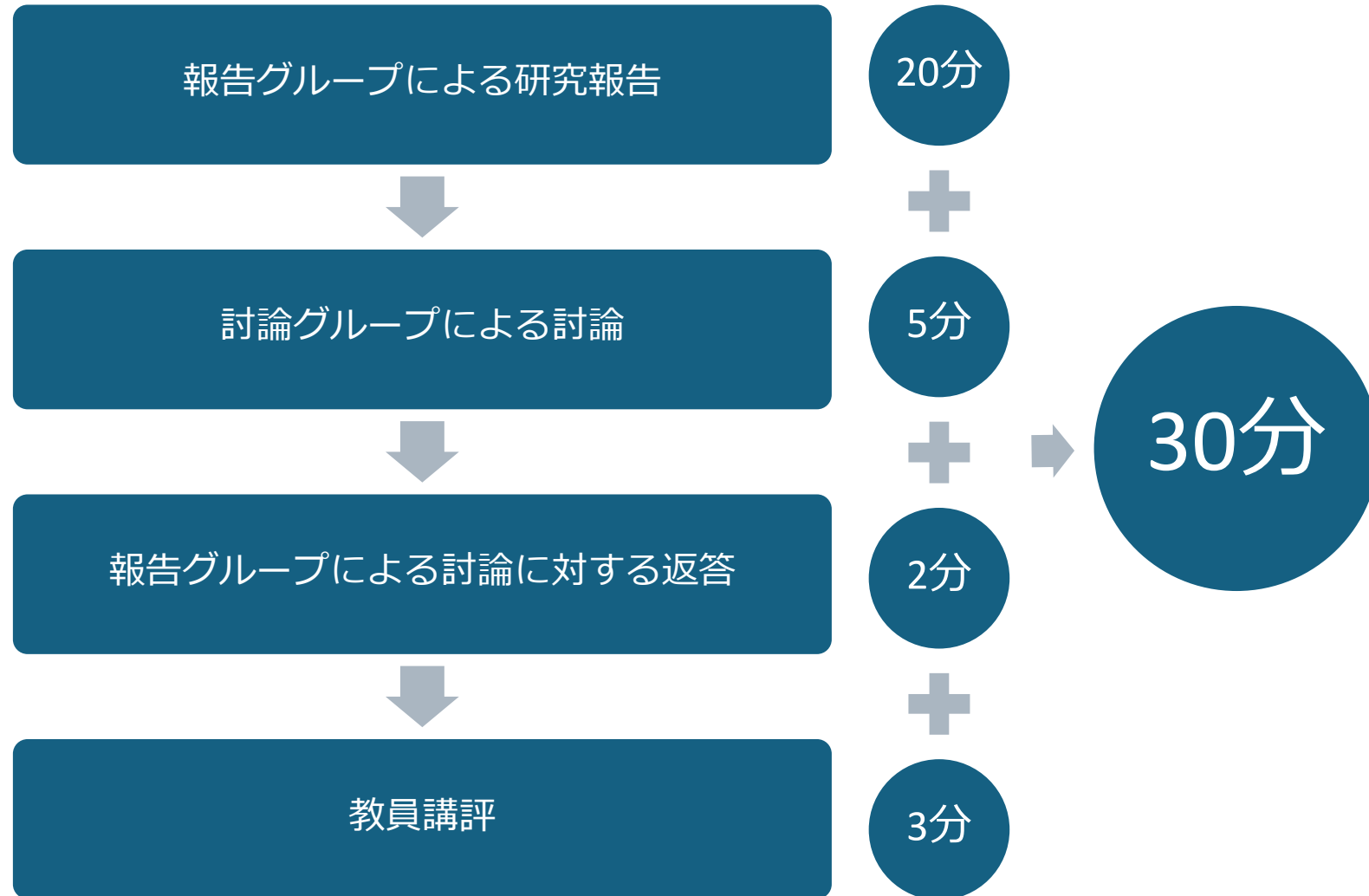
➤ <https://www.ceis.jp/>

- 情報は漏れなく記載しますので、何かあったらHPを確認してください

- 連絡は以下のメールアドレスまでお願いいたします

➤ admin@ceis.jp

1-3. 研究報告の流れ



1-4. セッションとグループ

パートI 13:00～14:30

Aセッション(7301教室)

A1 13:00-13:30

世界のキャッシュレス状況について

中京大学 都丸ゼミ

討論ゼミ 中京大学 近藤ゼミ

A2 13:30-14:00

これからの現金のあり方

名古屋大学 柳瀬ゼミ

討論ゼミ 中京大学 都丸ゼミ

A3 14:00-14:30

転売は悪なのか

中京大学 近藤ゼミ

討論ゼミ 名古屋大学 柳瀬ゼミ

Bセッション(7302教室)

B1 13:00-13:30

観戦イベント型スポーツツーリズムと地域活性化

中京大学 大森ゼミ

討論ゼミ 名古屋大学 柳原ゼミ

B2 13:30-14:00

オーバーツーリズムにどう向き合っていくのか

名古屋市立大学 川端ゼミ

討論ゼミ 中京大学 大森ゼミ

B3 14:00-14:30

観光地域づくり法人（DMO）の組織構造と収益性の関係性の検証

名古屋大学 柳原ゼミ

討論ゼミ 名古屋市立大学 川端ゼミ

Cセッション(7303教室)

- 左図は昨年度のプログラムの一部です
- 報告は数名からなるグループによって行われます
- 同じテーマの3つあるいは4つの報告で、1つのセッションが作られます
- 一つのグループに対して、別のグループが討論を行います
- （セッション内で最初に報告するグループに対する討論は、セッション内で最後に報告するグループが行います）

1-5. 報告と討論

- インゼミ当日は報告と討論を行っていただきます
 - 報告：20分
 - 討論：5分（後ほど詳しく説明します）
 - 報告グループによる討論に対する返答：2分
 - 教員講評：3分

2. 当日までの流れ

参加申し込み
(締め切り8月10日(日) 23:59)



説明会@オンライン
(9月6日(土))



プログラムとセッションの公開(9月末を予定)



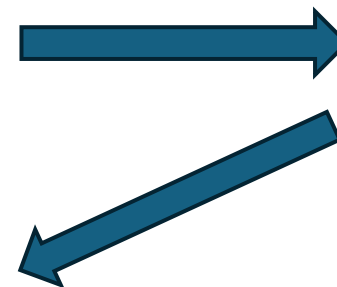
報告資料提出締め切り
(11月7日(金) 23:59)



HPにて報告資料公開
(11月10日(月)に公開予定)



大会当日
(11月22日(土))



討論資料の作成開始
(11月10日以降)

2-1. 当日までのスケジュール

- ① 参加申し込み . . . 締切：8月10日（日） 23：59
夏休みまでに研究テーマを確定させてください
- ② 準備会合（説明会） . . . 9月6日（土） 14:00～15:00
- ③ プログラムとセッションの公開 . . . 9月末（予定）
- ④ 報告資料提出 . . . 締切：11月7日（金） 23:59
それまでに研究を行ってください
➤ 11月10日（月）に報告資料を公開（説明会にて詳しく）
- ⑤ 討論資料作成 （④の11月10日以降）
- ⑥ インターゼミ当日 . . . 11月22日（土） 13:00開始（予定） 終了時間は未定

2-2. 当日までにやること

- ① 締切前までに研究テーマを決定し、参加申し込み
- ② 報告の準備開始
- ③ 準備を行いつつ、説明会に参加し疑問点解消
- ④ 資料提出後、HP上に掲載されるのを確認する
- ⑤ 討論資料作成、準備
- ⑥ 当日に報告、討論を行う

2-3-1. 参加申し込み

- 参加申し込み締切：8月10日（日） 23:59
- 申し込みフォーム→ <https://ws.formzu.net/dist/S48059009/>から行ってください
- それまでに報告テーマと報告タイトルを決定してください（次のスライドは今年の提出フォームの画像です）
- 報告テーマはフォーム内でプルダウン方式で決めていただきます
 - 報告テーマはセッションを決定する際に利用するため、変更不可能です
- 報告タイトルは、各グループが自由に決めていただけます
 - 報告タイトルは後ほど変更可能です
- 1つのゼミから3グループが報告を行う場合、3グループそれぞれが申し込みを行ってください
- 1つのゼミから何グループ申し込んでいただいても構いません

2025年度中部経済学インターゼミ申し込み(名古屋大学/11月22日開催)

研究報告ごとに申し込みを行ってください。

(一つのゼミナールで3つの報告を行う場合には3回申し込みを行ってください)

大学 必須	
学部 必須	
ゼミナールの教員名 必須	姓 名
ゼミナールの教員のメールアドレス 必須	確認用
学生の代表者名 必須	姓 名
学生の代表者のメールアドレス 必須	確認用
報告テーマ 必須	セッションを分けるのに利用しますので、最も近いと思われるものを選択してください。
報告タイトル 必須	※仮で構いません。どんなことを報告するかを分かるように書いてください(セッションを分けるのに使います)。

[内容確認画面へ](#)

2025年度中部経済学インターゼミ申し込み(名古屋大学/11月22日開催)

研究報告ごとに申し込みを行ってください。

(一つのゼミナールで3つの報告を行う場合には3回申し込みを行ってください)

大学 必須	
学部 必須	
ゼミナールの教員名 必須	姓 名
ゼミナールの教員のメールアドレス 必須	確認用
学生の代表者名 必須	姓 名
学生の代表者のメールアドレス 必須	確認用
報告テーマ 必須	ミクロ・マクロ 国際経済 地域経済 金融 労働 財政 福祉 教育 技術 家計・生活 文化・スポーツ 農業・水産業 行動経済学 観光 その他 セッションを分けるのに利用しますので、最も近いと思われるものを選択してください。
報告タイトル 必須	※仮で構いません。どんなことを報告するかを分かるように書いてください(セッションを分けるのに使います)。

[内容確認画面へ](#)

2-3-2. インターゼミ説明会

- 日時：9月6日（土） 14：00 ～ 15：00
- 場所：オンライン
- 参加用リンク：HPに記載します（9月1日までに記載予定）
- 内容① 当日について
 討論者、討論時間、報告方法など
- 内容② 報告資料の送付について
 報告資料の提出期限、提出方法、作成方法など
- 説明会には準備等は不要です
- 各報告グループの代表者のみご出席ください
 （全員出席する必要はありません）

2-3-3. 報告資料提出

- 提出締切：11月7日 23:59（約2週間前）
→ 11月10日にHP上に掲載されます
 - それまでに研究を終わらせてください
 - 提出先→ 後日公開予定（右図と次のスライドは昨年度の物）
 - 提出方法→ PDFのみ（pptxをPDFに変換してください）
 - ファイルが重い場合は提出前に admin@ceis.jp へ連絡してください
- ほとんどは画像が原因なので解像度を下げれば解決します

大学 必須	
学部 必須	
ゼミナールの教員名 必須	姓 名
ゼミナールの教員のメールアドレス 必須	 確認用
学生の代表者名 必須	姓 名
学生の代表者のメールアドレス 必須	 確認用
報告パート 必須	
報告セッション 必須	
報告の順番 必須	 セッションにおける報告の順番を選択してください(A3の報告ならば3を選択)
報告タイトル 必須	 申込時とタイトルが変更している場合は、変更したタイトルを記入してください。
報告用プレゼンファイル 必須	ファイルを選択 選択されていません 4Mバイトまで 複数ファイルを送るには 報告する資料は必ずpdfで提出してください(拡張子がpdfのものしか受け付けません)。 ただし、提出ファイルが大きい場合(4MB以上)には admin@ceis.jp に直接メールしてください。

大学 必須	v
学部 必須	v
ゼミナールの教員名 必須	姓 名
ゼミナールの教員のメールアドレス 必須	 確認用
学生の代表者名 必須	姓 名
学生の代表者のメールアドレス 必須	 確認用
報告パート 必須	v
報告セッション 必須	v
報告の順番 必須	v セッションにおける報告の順番を選択してください(A3の報告ならば3を選択)
報告タイトル 必須	 申込時とタイトルが変更している場合は、変更したタイトルを記入してください。
報告用プレゼンファイル 必須	ファイルを選択 選択されていません 4Mバイトまで 複数ファイルを送るには 報告する資料は必ずpdfで提出してください(拡張子がpdfのものしか受け付けません)。 ただし、提出ファイルが大きい場合(4MB以上)には admin@ceis.jp に直接メールしてください。

・ 報告用プレゼンファイルのタイトルは以下のように設定してください

報告セッション名_報告タイトル_大学_ゼミ教員名

例) A2_キャッシュレス社会の行く末_名古屋_柳原

2-3-4. 資料提出から当日まで

- 討論資料の作成と討論の準備を行ってください
- 討論資料は提出する必要はありません
- 討論資料は、HPに掲載される報告グループの資料を見て作成してください
- 討論の内容は感想（研究の意義・貢献）と質問（2～3点）です

Aセッション(7301教室)

A1 13:00-13:30

世界のキャッシュレス状況について

中京大学 都丸ゼミ

討論ゼミ 中京大学 近藤ゼミ

A2 13:30-14:00

これからの現金のあり方

名古屋大学 柳瀬ゼミ

討論ゼミ 中京大学 都丸ゼミ

A3 14:00-14:30

転売は悪なのか

中京大学 近藤ゼミ

討論ゼミ 名古屋大学 柳瀬ゼミ

2-3-5. インターゼミ当日

- 日時：11月22日（土）13:00開始予定 終了時刻未定
- 内容：研究報告＋討論
- 場所：名古屋大学 全学教育棟
教室、地図等の詳細はHP上で公開します

3. 当日の流れ

研究報告の流れ



3-1. 報告について

- 内容：経済および経済学に関連する研究報告
(過去の報告はHP上から閲覧できます)
- 形式：パワーポイント等を利用し、スクリーンに画面投影して行っていただきます
- 報告時間：1グループ20分
- 報告 + 討論 + 討論への返答+教員講評：1グループ合計30分
- 紙の資料の配布が必要な場合は各自印刷し、持参してください
(紙の資料の配布は任意です)
- 報告・討論に際しては、各自のPC（HDMI対応のもの）を持参のうえ、ご利用ください

3-2. 討論について

- 内容

1. 感想（研究の意義、貢献）

2. 質問（2～3点）

- 討論資料を用いて5分で行っていただきます

Aセッション(7301教室)

A1 13:00-13:30

世界のキャッシュレス状況について

中京大学 都丸ゼミ

討論ゼミ 中京大学 近藤ゼミ

A2 13:30-14:00

これからの現金のあり方

名古屋大学 柳瀬ゼミ

討論ゼミ 中京大学 都丸ゼミ

A3 14:00-14:30

転売は悪なのか

中京大学 近藤ゼミ

討論ゼミ 名古屋大学 柳瀬ゼミ

4. 報告資料作成の注意点

報告資料作成の注意点

報告資料はインターネットで公開されます

- ① データ・参考文献等の出展を明記する
→ 利用の承諾を求める情報もあります
- ② 個人のプライバシー、著作権を侵害するものは載せない
- ③ 政治・宗教的メッセージの強いものには注意
- ④ 剽窃/転載は行わない

後輩はもちろん、就職先関係者など全ての人が閲覧できることを忘れないでください